



ひばりっこだより



vol.39 7月号

藤沢ひばりっこ保育園

夏の暑さが一段と厳しくなっています。6月や7月初めは高熱やお腹の調子が悪い子どもたちが多くいましたが、元気を取り戻して登園できるようになってきています。今年は、夏のお出かけやお祭りなどの話も子どもたちの話題から聞かれるようになりました。制限のない夏休みをご家族で楽しまれることと思います。子どもたちは元気なので、つい休息は必要ないと考えがちですが、暑い夏だからこそ遊んだ後はしっかりと休養を取らないと免疫力も下がり、体調を崩しやすくなります。生活リズムを大切にしながら夏の暑さを乗り切りましょう！

園では今年もミストを取り入れました。暑さ対策をして、外へ出られるときは体調に気を付けながら過ごしていきます。



絵本の読み聞かせ



子育てをしていると「絵本」に触れることが多くなると思います。絵本の読み聞かせにはたくさん良いことがあるのです！ここでは、何点かご紹介したいと思います。

★心を育てる

お子さんと絵本の読み聞かせをするときは、お子さんを膝の上に乗せたり、ぴったりとくっついて読むことが多いと思います。大好きなお父さん・お母さんの温もりを感じながら、読んでもらう絵本の時間は子どもに大きな安心感を与えてあげることができます。

★心の安定

絵本の読み聞かせを楽しむことは、親子で同じ時間を共有し、同じ体験を楽しむことを通じ、お子さんに自分は愛されているという大きな安心感を与えることができ「心の安定」へと繋がります。

★子どもの興味、関心がわかる

読み聞かせをしていると、いつも同じようなジャンルの絵本を持ってきたり、絵本によって反応が違ったりします。お子さんの喜ぶ絵本、よく読む絵本をみることでその子の関心ごとが自然とわかるきっかけをくれます。

その他、集中力を養う・色彩感覚が育つ・情緒を育てる・対人関係の向上など。

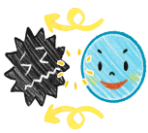
絵本は表紙からスタートし、裏表紙までストーリーが繋がっていますので、裏表紙もしっかりと見せてあげてくださいね！

絵本の紹介



『きみのことがだいすき』
さく・え いぬい さえこ
出版社(株)パイインターナショナル

大人の心にも響く優しい
お話です♪一日の最後に
親子で読んでみてください。
事務所前にしばらく置いておきますね。



子どもの免疫力はどうなっているの？ <看護師 村井>

「赤ちゃんは免疫力が低い」「子どもはすぐ風邪をひく」などよく言われますが、本当に子どもは免疫力が低いのでしょうか？

今回より3回に渡り、子どもの免疫機能について紹介していきます。



第1回目 子どもは **獲得免疫** が未熟である

- * **自然免疫**・・・ヒトが生まれながら持っている免疫
- * **獲得免疫**・・・後天的に形成される免疫

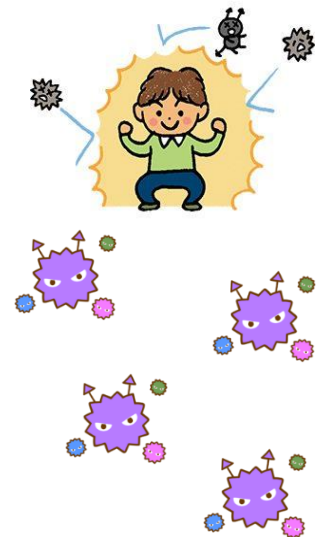


～ 免疫の働きについて ～

体内に病原体が侵入するとまず **自然免疫** が攻撃し、病原体の情報を **獲得免疫** に伝えます。すると抗体が作られ、再度同じ病原体が侵入した時、1回目より素早く病原体が排除されます。

獲得免疫 は病原体に感染しないと抗体を作れないのですが、子どもは感染の経験がなく未熟です。生後10カ月～5歳ごろまでに約300もの病原体に感染し少しずつ **獲得免疫** を強化していきます。

現在の子どもの感染症の爆発的流行の原因は、本来獲得すべく免疫が獲得できておらず、コロナが5類になり、一気に免疫を獲得しているのでしょうね。



(優しいLPS編集部より)

6月より臨床心理士の

杉浦貴代子さんが月に2回来てくださっています。「子育て・発達」に関する心配事など、相談も受け付けていますので、気軽に声をおかけください。



(平成帝京大学准教授)

これから夏休みのご家庭も多いと思いますが、水の事故などに十分注意してお過ごしください。

